

# ネットワークミーティング新聞

第22回目のネットワークミーティングは、2012年3月3日（土）～4日（日）、3年半ぶりの開催となる「東京」で行われました。テーマ「**忘れないで、覚えているよ**」を合言葉に、忘れられない1泊2日となりました。

## \*ネットワークミーティング（NWM）とは

カトリックの青年と、青年の活動を支えている信徒・修道者・司祭が自由に集う、情報交換と交流の場です。年に2回開催されています。毎回、開催地はカトリック青年連絡協議会と合わせて設定され、開催地の青年と連絡協議会のメンバーでネットワークミーティング実行委員会を立ち上げ、準備が進められています。

全国各地から集まる青年たちとの出会い、再会、みんなで作った思い出・・・

私たちがイエス・キリストのもとに集っていること、信仰の灯火、神様への感謝の気持ち・・・

日常生活での気付き、特に一年前の東日本大震災を通して感じたこと、思い出したこと・・・

—— いつまでも「忘れないで、覚えているよ」。

そんな想いから始まったNWM in 東京。全国各地から191人の青年、青年を支える人たちが、新宿副都心からほどなく近い、国立オリンピック記念青少年総合センターに集まりました。



## 出会いの喜びを 忘れないで！覚えているよ！ ～写真で振り返る2日間～

### ◆カトリンテーリング◆

最初のプログラムは、ヒントに導かれながら、代々木公園内のチェックポイントをめぐるカトリンテーリング☆都心とは思えない自然の中で、様々なミッションに挑戦し、班内の親睦が深まったのではないのでしょうか。時間内には回り切れず、公園内を全力疾走した班も・・・。



### ◆夕の祈り◆

夕食のあとは、静かに心を落ち着ける時間を・・・ということで、祈りの時間をもちました。今回の夕の祈りは「テゼの祈り」「映像（つみきのいえ）を使っの祈り」「十字架の道行き」「ロザリオの祈り」の4種類から選択形式で行いました。普段あまり経験のないスタイルに感動！心に残る祈りの時間となりました。



### ◆インフォメーション◆

NWM恒例のインフォメーションタイム。今回も色んな教区の個性溢れる情報交換を楽しむことができました。寸劇あり、コントあり、3分間クッキングあり・・・。こうやって、日本全国で同じように頑張っている仲間の姿を見ると、とても勇気づけられますよね♪



### ◆交流会◆

NWM史上初、アルコール一切なしの交流会！でしたが、カトリンテーリングの結果発表もあり、いつも以上に大盛り上がり！同じ信仰を持った、同世代の仲間たちと出会う喜びがあちらこちらに溢れていました。



## ◆巡礼◆

2日目は東京の街を徒歩巡礼するという斬新な企画からスタート。ルカによる福音書の「エマオへの道」の箇所を朗読と、福島神父様の講話を伺ったあと、オリンピックセンターを出発して、まずは信濃町の真生会館カトリック学生センターへ。ここで昼食をとりながら分かち合いを行いました。再び出発し、ミサ会場のカトリック関口教会へと向かう一同。エマオの場面を班ごとに演出して写真を撮るという「エマオフォトミッション」企画も手伝って、エマオへの道で復活されたイエス様に出会った弟子たちの思いを感じることができました。



## ◆ミサ◆

到着した、カテドラルの敷地内、関口教会信徒会館のケルンホールで、NWMを締め括るミサを行いました。ミサが始まる前には、スライドショーでこの2日間を振り返り、静かに黙想する時間も取りました。ミサでは、東京教区補佐司教の幸田司教様が「イエス様との出会い」をテーマにお説教をしてくださり、一人ひとりが、この2日間の「出会いの喜び」を噛みしめました。このミサを通して、ここで出会った仲間たち、ここに導いてくれたすべての人、そして神様と「忘れないで、覚えているよ」の約束を交わすことができた、素敵な時間でした。



## 参加者のつぶやき



みんな／仲間／つながり／絆／燃えたこと／時間／出会い／思い出／信仰／感謝の心／わたしのこと



これからどう活かしたい?



ミサに行こうと思った／教区の青年にNWMを宣伝したい／日常でもイエス様と出会いたい／燃えた心を保ちたい／祈りを毎日の習慣にしたい／交流を更に深めていきたい／若者以外にもこの感動を分かち合いたい



## 代表 @Yu Kaneko

お久しぶりでええええいっす！代表を務めさせていただきました金子 雄です。当日緊張のし過ぎで盛大にお腹を下した後、このようなハイテンションで参加者 191 人の前で NWM の開会宣言をさせていただいたのをとても印象深く覚えています。

ミサ前のスライドショーの時から自然と 2 日間のことを思い返して、ミサ中ずつと感動していました。ミサが終わるまでは、と、必死に我慢していたのですが、実は既に平和の挨拶で我慢が限界を超えて号泣してしまいました。ちょっと悔しかったです。事あるごとに「忘れないで」という問いかけに大声で「覚えているよ」と叫び返してくれる度に、皆さんがテーマにとっても親しみを感じてくれているんだと、嬉しくなりました。

NWM in Tokyo でみなさんが感じたことや思ったこと、出会った仲間を「忘れないで」覚えていますか？感じたことや思ったこと、出会った仲間はそれぞれに違いますが、忘れずに覚えていてくださると嬉しいです。またこれから NWM に携わる方やこれからも NWM に携わっていくみなさんに、今後の NWM 毎に得た大切な恵みを忘れないだけでなく、「覚えていて」くださいな。

今回の NWM を天から見守ってくださった神様に感謝します。また参加してくれたみなさん、スタッフのみんな、本当にありがとうございました。

僕は今回の NWM in Tokyo をずっと「忘れないで」「覚えているよ」



## 副代表 @Ayako Konishi

もう半年も経つのに、さみしいだなんて、神さまが与えてくださったものは本当にすごいんだなあってジワジワしてます。これで終わりだけど、まだ終わりじゃないんですね。スタート地点に立っただけ。参加してくれた全国の青年皆さん、そして最後まで見守ってくれて今も導いてくれている神さまに本当に感謝しています。まだまだ本当に未熟だけど、これからもみんなと一緒に歩いていけたらいいなあ、いや一緒に歩いていきましょう:) これでいやだって言われたら泣く(笑) 本当にありがとうございました！



## プログラム班長 @Yuji Fujino

浅草のカミナリ門のカミナリおこしが大好きです。

前回の NWM から半年たったいまでも忘れてなかった、

皆と過ごしたあの空間を。それで、If 僕に会うために次回の NWM に参加するって人！あ、いないね。とにかく、何を感じられるか、どんな出来事、笑い、出会いがあるかは行ってみたいと分からないよ。



## 巡礼班長 @Nozomi Sugino

NWM？巡礼？もう忘れちゃったという方！奇遇ですね、僕もです。そう、人は忘れる生き物。だからこそ想い

起こします。あの巡礼の道のりの中で、僕たち一人ひとりの隣に共に歩む仲間がいた事、そこにイエスさまが寄り添ってくださったこと。この感動を参加者のみなさんと分かち合えたことを、巡礼班一同泣きながら感謝です(笑)



## 生活班長 @Hamid Matsumoto

NWMが終わったあと、砂浜に座礁したクジラのような無力感がありました…つって笑 当日は参加者より

楽しんでたので、普通の生活に戻って寂しいです(涙 兎に角言いたいことは NWM を通じて周りの人間がいかに大切な存在かということに気付けるということです！自分の思ってる以上に大切な人もみんないるよ(^\_^)☆



## 伴奏隊長 @Shu Kaneko

歌は祈り。そして、仲間と共に何かを作り上げるというのはとても素晴らしいことです。



## 典礼班長 @Mihoko Ando

長い時間をかけ、沢山話し合い、祈り働いて本当に良かった。準備、当日の一つ一つに無駄なものは何

一つ無かった！参加者の皆さんと心をつにつにする祈りの時間が持たたことに感謝です。どうかこの心燃えたひとときを忘れないで!! 私にとってNWMは沢山の出会いと繋がり、発見の場でした。こんな貴重な機会を逃してはもったいない!! 是非是非ご参加くださいませ☆



## 事務班長 @Hinako Takahashi

私にとって NWM とは仲間との大切な交流の場であり出会いの場でもあり、また自分の信仰を見直す為のチャンスです。楽しいです。大好きです。ほんと、楽しいです。私は事務としてこの NWM に参加しましたが、各自動いてくれたので何も仕事してませんが楽しかったです！

作成者：第 22 回 NWM in 東京 実行委員会

Blog : <http://ameblo.jp/nwm2012tokyo/>

発行元：カトリック青年連絡協議会

HP : <http://catholicyouth.jp> mail : [info@catholicyouth.jp](mailto:info@catholicyouth.jp)